

# NASUSHIOBARA Newsletter

広報なすしおばら

12 / 5

December 2018 No.335



スポーツ エール  
特集 挑戦に声援を



特集

# 挑<sup>スポ</sup>戦<sup>ーッ</sup>に<sup>エ</sup>声<sup>ール</sup>援<sup>を</sup>を

少し遠くにも感じられる2020年の東京オリンピック・パラリンピック。このまちにも2年後の東京オリ・パラに向けて懸命にトレーニングに励む人たちがいる。今回の特集では、実は身近にいるアスリートとスポーツを裏側で支えるボランティアにスポットを当てたい。



「現状打破」へ  
何事も挑戦あるのみ。

## 市まちづくり大使 真田 卓の挑戦

ハンディキャップを抱えながらも、さらなる高みを目指す車いすテニスの真田卓選手。本市で生まれ育ち、現在は東京パラリンピックでのメダルを目指す彼に話を伺った。

車いすテニスプレーヤー

### 真田 卓の軌跡

- 1985 旧西那須野町に生まれる
- 1998 南小学校卒業
- 2001 西那須野中学校卒業
- 2004 バイク事故で右膝関節の下を切断、その入院中に車いすテニスと出会う
- 2011 本格的に車いすテニスを始める
- 2012 ロンドンパラリンピックに出場ダブルスでベスト8
- 2015 ワールドカップ日本代表ソウルオープン(韓国)シングルス優勝
- 2016 リオパラリンピックに出場ダブルスで第4位
- 2017 スイスオープン シングルス優勝全日本選抜車いすテニスマスターズ優勝(3連覇)
- 2018 ジャカルタ・アジアパラ大会ダブルス優勝シングルス準優勝

**Q1** 車いすテニスを始めたきっかけは？

足を失った19歳のとき、リハビリのため入院していた病院で車いすの友人に誘われたのがきっかけです。その後、仕事をしながら国内の大会に年間3試合ほど出場していました。25歳のときに当時勤めていた会社からサポートしてもらえることになり、ロンドンパラリンピックを目指そうと決心しました。

**Q2** 車いすテニスをやる中で嬉しかった出来事は？

ロンドン、リオと2度のパラリンピックに出場し、自分の努力が結果として現れたことです。また、結果を残すことで応援してくださいる方々に恩返しができ、車いすテニスをしてきて良かったと思えました。

**Q4** 車いすテニスを始めてどんな変化がありましたか？

物事の考え方の幅が広がりました。答えはひとつではないと考えられるようになり、予想もつかないことが起きて冷静に対応できるようになりました。

**Q5** 今後の目標は？

2020年東京パラリンピックでメダルを獲得できるように頑張ります。結果を出すことで、応援していただいた皆さんに感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

**Q6** 読者へのメッセージをお願いします

皆さんに障害者スポーツの魅力を知っていただくための体験イベントなどを各地で開催しています。どんなスポーツがあるのか分からない方は、ぜひ一度イベントに参加してみてください。

そして、興味を持ったスポーツや応援したい選手ができれば、ぜひ会場へ足を運んでいただきたいと思います。

観戦していただいた皆さんに楽しんでいただけるよう、今後もひとつひとつの試合に全力で挑んでいきます。



さなだ たかし  
真田 卓 選手(33歳)

ロンドン出場を目指し始めたときは、出場選手の選考まで残り1年半というギリギリの時期でしたが、世界ランキングを10位まで上げ、初めてのパラリンピック出場を果たせました。

**Q3** これまで挫折をしたことは？

これまで、多くの課題に直面しましたが、「現状打破」を座右の銘にして、何事にも挑戦の精神で乗り越えてきました。

2012年には肩を痛め、1年間悩んだ末に手術を受けました。このときは、良くなるか悪くなるか分からず、苦渋の決断でした。しかし、手術をしてもしなくても不安な気持ちは同じなので、現状を打破しようと手術を決意。

その後は気持ちも前向きになり、リハビリも順調で、復帰まで3カ月と言われていた中、1カ月でコートに戻れました。

### 車いすテニスに挑戦

昨年12月16日には真田選手を講師にお迎えし、市内の子どもたちが車いすテニスを体験しました。部活動でテニスをしている子どもたちも、車いすに乗りながらのテニスに四苦八苦。真田選手に優しくアドバイスをもらいながら、何とかボールを返そうと一生懸命に取り組んでいました。車いすテニス体験の間には真田選手と子どもたちが談笑する場面も多く、笑顔あふれる交流会となりました。



# 子どもたちに夢を

子どもたちの将来の夢と言えば、今も昔も変わらず人気の「スポーツ選手」。市では、スポーツ選手の中でもトップアスリートたちと触れ合う機会を作り、子どもたちに夢を与えている。



## アスリートがつなぐ希望

東京オリンピック・パラリンピックまであと2年。市では、スポーツを通して子どもたちに夢を与えようと、スポーツのトップアスリートを講師に招き、選手と直接触れ合う「スポーツ交流大会」を開催している。先に紹介した市まちづくり大使の眞田卓選手も昨年講師を務めた一人だ。今年の3月には、北京五輪で金メダルを獲得し、今は市内で暮らす元ソフトボール日本代表の投手・坂井寛子さんが講師を務めた。

講演会での坂井さんの言葉の一つは、ソフトボールとともに人生を歩み、経験に裏付けられたものばかり。子どもたちは、真剣な表情でその話に耳を傾ける。体験では、世界を相手に戦ってきた坂井さんのボールの速さに驚きの表情を見せる子や、オリンピックの金メダルを前に目を輝かせる子の姿も。憧れの選手を目の前にして、子どもたちは大きな刺激を受け、新たな希望を胸に歩み始めている。



## 頂点に立った人のみぞ知る！ オリンピック金メダルまでの軌跡



元ソフトボール日本代表  
**坂井 寛子** さん  
中学からソフトボールを始め、2004年のアテネ五輪では銅、2008年の北京五輪では金メダルに貢献。引退後に市内へ移住。



### —北京五輪で金メダルを獲得したときのお気持ちは？

ソフトボールは北京五輪を最後に、五輪競技から外れることになっていました。アテネ五輪後に一度引退したのですが、「ソフトボールに励む子どもたちにもう一度夢を与えたい」と、金メダル獲得を目指して現役復帰。実際に金メダルを獲得した瞬間は、嬉しさ以上に「子どもたちに夢と希望を届けることができよかった」という安堵の気持ちが大きかったです。

### —今でも忘れられない五輪の瞬間は？

念願だったアテネ五輪の最初のマウンドです。「やっとこの場所に立てた」という嬉しさと同時に「勝たなくては」というプレッシャーで今までに

感じたことのない震えを感じました。オリンピックでは、自分が自分ではないような感覚を味わいました。

### —現役時代に挫折を味わったことはありますか？

シドニー五輪の最終選考で落選したときは、練習するのも嫌になりました。そんな時期に頭角を現したのが上野投手。速さでは敵わないので、速さ以外の自分の武器を身に着けようと新しい球種を研究。それまでは練習に対し受け身でしたが、自分から挑戦した「シュート」はあっという間にマスターできました。これをきっかけに他の球種にも自信が付き、アテネ五輪メンバーに選出されました。

### —ソフトボールを続けてきて、今どのような思いですか？

引退するまで、ソフトボールがずっと生活の軸にあり、ソフトボールに育ててもらったと言っても過言ではないと思います。チームスポーツは仲間の協力がなければ何もできないので、仲間との付き合い方や礼儀など多くを学びました。多くの人に支えられ、ここまで来られたと思います。

### —子どもたちとの交流で感じることは？

子どもたちは目を輝かせながらソフトボールをするので、自分が忘れかけていた素直な気持ちを思い出させてくれます。子どもたちのソフトボールへの情熱が冷めないよう、今後もできる限り力になっていきたいと思っています。

## メダリストがやってくる！フェンシング 太田雄貴氏 講演会

北京、ロンドンオリンピックの2度にわたり銀メダルを獲得した太田雄貴氏を講師に迎え、講演会とデモンストレーションを行います。

- ▶とき：12月15日(土) 午後1時開演
- ▶ところ：にしなすの運動公園体育館
- ▶対象：市民 ※申し込み不要。
- ▶問い合わせ 函スポーツ振興課 ☎0287(37)5439

**太田 雄貴** 氏  
小学3年生からフェンシングを始め、北京五輪では個人銀メダル、ロンドン五輪では団体銀メダルを獲得。2016年に現役を引退した。



参加費  
無料

# 未来へ羽ばたく若い力

日本中の子どもたちが競い合うジュニアオリンピック。今年、見事優勝を果たした中学生2人に10月26日、市長特別賞が贈られました。今後も活躍が期待される2人に、これからの目標を聞きました。



**第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会**  
女子(13~14歳)200m・100m背泳ぎ

**全国1位**



2歳から水泳を始め、ほとんど休むことなく毎日2時間ほどの練習をこなす赤羽さん。小学4年生から毎年全国大会に出場し、今回初めて全国大会での優勝を果たした。決勝で涙をのんだ昨年からは1年かけて、苦手とするターンを克服。悲願の全国1位を勝ち取った。全国大会で戦うためのハイレベルなトレーニングメニューをこなす彼女。ますますの活躍が期待される。

たくさんのライバルがいるので、今の実力に満足せずに春の全国大会までにタイムを上げていきたいです。



三島中学校2年 **赤羽 沙也加** さん  
*Sayaka Akabane*

**第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会**  
4×100mリレー 栃木県代表 **全国1位**



100m個人でも全国4位に輝いた。

小学5年生から本格的に陸上を始めた土谷さん。現在は陸上部で走り込みや筋力トレーニングなど練習に励む。これまでも足の怪我に見舞われ、陸上をやめようと思ったこともあるというが、「また走りたい」という強い思いで逆境を乗り越えてきた。昨年は1/100秒差で勝ち上がれなかったという全国大会の決勝。今年は栃木県代表としてリベンジを果たし見事に優勝を飾った。今後も大好きな陸上を続け、さらなる高みを目指していく。

中学生最後の大会で優勝できてよかったです。高校生になったらインターハイを目指して頑張っていきたいです。



三島中学校3年 **土谷 歩夢** さん  
*Arumu Tsuchiya*

子どもたちに  
馬と触れ合う喜びを伝えたい。



## 2020年 東京 に懸ける思い

このまちにも東京オリンピックを目指すアスリートがいる。オリンピック出場経験もあり、再びの挑戦となる馬術の廣田選手と、今年のジュニアオリンピックで輝かしい成績をおさめ、今後の活躍が期待される若者たちに話を聞いた。

### 馬との触れ合いを広めたい

24歳でシドニーオリンピック出場を果たした廣田選手。「出場できるだけで嬉しかった」と当時を振り返った。それから18年間。「馬と触れ合う喜びを子どもたちに伝えたい」。競技を続ける中で、その気持ちは次第に強くなっていったという。

スポーツの祭典・オリンピック。そこでメダルを獲得すれば、馬術への関心を高められるだろう。「だから何としてもメダルを取りたいんです」。そう決意に満ちた表情で話してくれた。「人間は相手を見た目や肩書きなどで判断しがち。でも、馬は誰に対しても表裏がなく相手の心しか見ていない。幼い頃から馬と触れ合えば、子どもたちの心が豊かになる」と語り、不登校だった子が学校に行けるようになったことを教えてくれた。

### 馬は人生そのもの

「どうして君の馬はそんなに君の



廣田 龍馬 選手(42歳)

11歳から本格的に馬術を始め、19歳で全日本チャンピオンに輝く。24歳のときにはシドニーオリンピックに出場。日本国内にとどまらず海外の大会でも優勝経験を持つ日本を代表する障害飛越の名手。

ために尽くしてくれるの？」と他の選手から問われることもあるという廣田選手。毎日マッサージをしたり、身の回りの世話をしたり、365日休みなく馬にすべてを捧げているからこそ信頼関係が生まれる。廣田選手は「馬は人生そのもの。自分は馬に生かされている」と話してくれた。

### 最良のパートナーと共に挑む

シドニー以降は、馬の調整が間に合わずオリンピックへの出場を果たせなかった。そのため、東京への思いは誰よりも強く、3年前に出会った「ニック オブタイム」という馬と調整を進めている。「この馬は抜群の身体能力とどんな障害にも立ち向かう気高い心を持ち合わせている。人生で一番良い馬に巡り合えた」と語る廣田選手。

最良のパートナーとともに、東京オリンピックにすべてを懸け、これからも挑戦を続けていく。



8月に市内で行われるキッズトライアスロン講習会や大会の様子

## このまちのトライアスロンを支えるキーマン

「選手を強くする」のではなく、強くなる「きっかけ」を与える—



株式会社 HIDEAR  
宮塚 英也 氏

トライアスロンの世界最高峰レースで、日本人で唯一2度のトップ10入りを果たした宮塚氏。30年以上も本市に暮らす彼は、オーストリア選手のトレーニングやキッズトライアスロンにも携わるほか、全国各地でトライアスロンの指導や講師、自転車のメカニックなど多方面に活躍している。

38歳で現役を引退した後、15年以上選手をサポートしているが、指導者という立場になった当初は苦勞をしたそ

う。「理屈でいくら説明してもその通りにはいかない」と当時を振り返る。

しかし、選手を支える立場だからこそ味わえる喜びや感動があるといい、「教え子が結果を出すと自分が選手時代に勝った時の100倍嬉しい」と微笑む。

「スポーツは指導者が結果を出すためだけでなく、選手のためにある。だから指導者は選手にヒントを与えるだけ」という彼のポリシーがこれからも揺らぐことはない。



### オーストリア選手が事前キャンプ

市では、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、オーストリアからのトライアスロン事前キャンプを誘致しています。

今年の5月には、横浜で開催された世界大会に出場する5人が市を訪問し、子どもたちとの交流やスイム、バイクなどのトレーニングを行いました。来年以降も、オーストリア選手がトレーニングや大会前の調整のために市を訪れる予定です。



常盤 洋 さん(74歳)

11月3日開催の那須塩原ハーフマラソンで走路員として選手たちを誘導するスポーツボランティアの常盤さん。

## 選手の挑戦を支える裏側

さまざまなスポーツ大会の現場で、選手とともにスポーツに親しみながら、選手たちをサポートする市スポーツボランティア。精力的に活動をする常盤さんにやりがいや自身の変化について、話を聞いた。

### スポーツへの恩返し

若い頃からスポーツに親しみ、これまで陸上や水泳、スキーなどに汗を流してきた常盤さん。仕事を定年退職した後、県内外のマラソン大会に出場していたが、数年前から少しずつ体力の低下を感じはじめたという。そんなとき、市でスポーツボランティアを募集していることを知り、すぐに応募。これまで参加者として、ボランティアの人たちに支えられてきた常盤さんにとって、「なにか協力したい、恩返しをしたい」という思いがあったという。

### 新たな一歩で人生を豊かに

実際にボランティアを始めてみると、これまで面識のなかった人との交流が増え、人付き合いの幅が広がったそう。常盤さんは、「サラリーマンの頃は会社の人とのつながりがほとんど。ボランティアになり、私とは全く違う生き方をしてきた人との出会いもありました」と教えてくれた。

これまでマラソンに参加していた常盤さんは、走っている人の気持ちがよく分かる。だから、自分より年上の人が出場しているのを見ると「頑張れ！」と応援すると同時に「自分も負けては行かない」と刺激を受けることもあるそう。

そんな常盤さんが心がけているのは、選手の怪我を防ぐこと。「選手にとって一番の敵は怪我なので、細心の注意を払いながら常に先を読み、選手に危険がないか気を付けています」と表情を引き締める。

サラリーマン時代は時間的な余裕もなくボランティアをしたことがなかったという常盤さん。しかし、自分の時間を持つことができる今、ボランティアを始めたことで選手とは違う立場を経験。人としても豊かに側へ立場が変われば視点も変わり、自分の人生経験になります。少しでも興味がある人はぜひボランティアを経験してみてください」と笑顔いっぱい話してくれた。

### スポーツボランティア募集

スポーツに興味のある人や大会運営に携わってみたい人など、ぜひ登録してみませんか。一緒に感動を分かち合しましょう。



▶ 問い合わせ  
 函スポーツ振興課 ☎0287(37)5439

### いちご一会とちぎ国体

1980年の「栃の葉国体」以来、42年ぶりに県内で開催される「いちご一会とちぎ国体」。本市でも5競技が行われ、各都道府県の代表によるハイレベルな戦いが繰り広げられます。

開催期間：2022年9月中旬～10月中旬

市内開催競技：

サッカー・ソフトテニス・馬術・ゴルフ・トライアスロン



# 1 親しみやすい便利な庁舎



市民の利便性の向上を図り、だれもが快適で安全に利用できる庁舎とするため、機能的な窓口環境の整備、バリアフリー・ユニバーサルデザインの積極的な導入を目指します。また、将来の変化に柔軟な対応が可能で、効率的な行政運営が維持できる新庁舎を目指します。

# 2 交流によるまちづくりの拠点となる庁舎



近年では、市民と行政と一緒に取り組むまちづくりが求められています。市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、多くの市民が新庁舎に集い、本市の一体的なまちづくりの拠点としての役割を果たせる新庁舎を目指します。

# 3 防災拠点となり、市民の安全を守る庁舎



いつ発生するか分からない地震などの災害から市民の安全を守るため、災害に備えた機能の充実を目指します。また、平時・災害時を問わず、市民の安全、安心、個人情報などを守るため、充実したセキュリティ機能の整備を目指します。

# 5つの基本方針

基本構想にさらに検討を加え、新庁舎整備における基本方針を次の5つに整理しました。

# 4 環境負荷の低減に配慮した経済的で効率的な庁舎



低炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素排出量の削減、環境負荷の低減などを積極的に推進し、ライフサイクルコスト<sup>\*</sup>の削減を図ります。また、可能な限り緑化の推進を図り、市民がゆとりとやすらぎを感じることが出来る空間を目指します。  
ライフサイクルコスト：建物の設計、建設、維持管理など、建物を建てる前から解体するまでの期間に要する費用

# 5 市民に開かれた庁舎



地方分権が進み、政策形成の過程で、市民と行政の連携・協力が求められています。情報通信技術を活用し、市民に分かりやすい情報発信をすることで、市民がこれまで以上に市政を身近に感じ、市政・議会活動に興味・関心を持つことができる新庁舎を目指します。



シリーズ vol.5 新庁舎

## 新庁舎建設基本計画(素案)がまとまりました ～皆さんの意見をお聞かせください～

基本計画：基本構想を踏まえ、新庁舎の建設に向けたより具体的な方向性、整備に関する基本方針などを示すもの

### どこに、どんな庁舎が建てられるの？

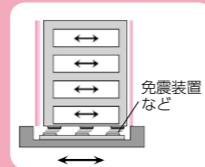
#### 良好な交通アクセス

建設計画地は、那須塩原駅から直線で約500mの距離、都市計画道路3・3・6弥六通りに面した場所に位置しています。那須塩原市地域バス「ゆーバス」や民間バス、電車、タクシーなど、さまざまな交通機関が利用でき、交通のアクセスが非常によい場所になっています。



#### 「免震構造」を採用し、安全性を第一に

新庁舎は、市民の安全・安心な暮らしを守るため、いつ発生するか分からない自然災害に備え、災害時に庁舎の安全性・機能性を最大限に維持できる「免震構造」を採用します。



免震構造とは、建物と基礎の間に免震装置などを配置し、地震の揺れを直接建物に伝えない構造。ほとんどの衝撃が免震層で吸収され、免震装置のゆったりとした揺れに置換される。

#### 窓口利用が便利な構成に

①窓口機能 利便性やバリアフリーに配慮し、なるべく多くの部署を1階に集約して配置します。  
 ②市民交流スペース イベント開催時に敷地内の緑地と連携して活用するため1階に配置します。  
 ③議会機能 議場に高さや広さを有した空間を確保するため、最上階に配置します。  
 ④行政事務機能 社会情勢の変化に呼応した行政サービスを提供するため、業務に関連が深い部局を集約して配置します。



#### 利便性を確保し、周辺環境へも配慮

新庁舎の敷地面積と延べ床面積、敷地内の駐車場の台数は次の通りです。また、確定申告時など来庁者が多い時期には、臨時駐車場を敷地内に確保できるよう計画します。



**平** 成17年1月1日に黒磯市、西那須野町、塩原町の旧1市2町が合併し、誕生した那須塩原市。合併時の協定では、新庁舎を建設する位置は那須塩原駅周辺としており、この協定に基づき、庁内での協議、検討、調査などを進めてきました。  
 平成26年度には有識者、市内各種団体の代表者、公募の市民などで構成する庁舎建設市民検討懇談会を設置。新庁舎に求めるサービス内容、新庁舎を拠点としたまちづくり、新庁舎の整備位置や整備時期などの検討を始めました。また、市議会でも庁舎建設検討特別委員会を立ち上げ、先進事例の視察などを実施。平成27年3月には、市民アンケートやパブリックコメント、市民検討懇談会、特別委員会、市議会からの提言を踏まえ、新庁舎建設における基本的な考え方を示す「新庁舎建設基本構想」を策定しました。

**東** 京オリンピック・パラリンピックなどの影響による建築費や労働単価の高騰が伝えられるとともに、合併特例債の発行可能期間も2024年度まで延長。それらを踏まえ、建設時期はオリンピック以降に延期することが適当と判断した経過もあります。しかしながら、第2次総合計画に掲



11月2日に開催した庁舎建設市民検討懇談会の様子。自治会や経済団体の代表者など16人の委員が意見を交わしている。

げる県北の中心都市にふさわしい拠点づくり、同計画の将来像「人がつながり 新しい力が湧きあがるまち 那須塩原」を具現化するためには、新庁舎の建設は核となる事業であり、欠かせない施設。そこで、新庁舎建設の着実な推進が必要と判断し、市民の皆さんの意見を聴きながら、新庁舎建設の具体的な方向性や整備の基本方針などを検討してきました。  
 このたび、それらをまとめた「新庁舎建設基本計画」の素案を策定しました。より良い新庁舎を建設するため、皆さんの意見を募集しています(詳細は14ページ下部を参照)。今後は、頂いた意見を参考にし、新庁舎建設基本計画としてまとめます。

# 子育て連絡帳



## 利用までの流れ

①実施施設に事前登録 ※年度ごとに登録が必要です。

②実施施設へ電話で利用予約

③かかりつけ医の診察・診療情報提供書の受領  
※医師により受け入れが不可能と判断された場合には、利用できません。

当日の預かり

※詳しい利用方法は、市ホームページまたは電話で問い合わせてください。

## 利用料

2,000円  
(病児・病後児共通)  
※生活保護・市民税非課税世帯は無料です。

## 施設と対象年齢

※土日・祝日・年末年始はお休みです。

区分	施設名・電話番号	対象年齢	利用時間	定員
病後児保育	友里かご保育園 ☎0287(62)1116	生後2か月～小学校就学前	午前8時～午後5時	3人
	ほし保育園 ☎0287(37)0614	満1歳～小学校就学前	午前8時30分～午後5時30分	3人
病児・病後児保育	国際医療福祉大学 西那須野キッズハウス ☎0287(36)1135	満1歳～小学6年生	午前8時～午後6時	6人

※上記施設以外にも大田原市の金丸こども園の病児・病後児保育も利用できます。利用方法などが一部異なりますので、詳細は☎保育課まで問い合わせてください。

**Q** 利用を考えたときも思うので、病児・病後児保育の先生たちのサポートを借りて、仕事と育児を両立していけると思います。万が一の時に預け先があると思うだけで、気持ちよくなりますよ。

**Q** 利用した感想は？  
病児の子どもを預けることに罪悪感がありますが、知識のあるプロの方に見ていただくことができるので安心してお願いできます。

**Q** 利用したときの状況は？  
夫も私もフルタイム勤務。近くに住む祖父母も働いているので頼れず、子どもが体調を崩した時は休暇の調整が大変な状況でした。

## 利用者アンケート

病児・病後児保育を利用した保護者へ感想を伺いました。



Check!

子が発熱でも仕事は休めないそんなときは……

▼問い合わせ ☎保育課 ☎0287(46)5536

## 建設費用、スケジュールは？他の庁舎はどうなるの？



### 既存庁舎の活用

既存の本庁舎は、老朽化が進んでいることや今後も建物を維持するためには多くの費用が発生することから、建物を解体し、跡地は売却することを基本としています。また、他の庁舎は以下の通り検討を進めます。



### 西那須野庁舎・塩原庁舎

住民戸籍、国民健康保険、福祉などの受付、相談業務、証明書の発行を基本とし、有事の際の防災拠点としての機能を備えます。また、西那須野庁舎には、西那須野図書館を移転し、図書サービスを提供します。

### ハロープラザ・駅前図書館

住民戸籍、国民健康保険、福祉などの受付業務、証明書の発行を基本とします。なお、駅前図書館の行政サービスの提供開始時期や業務内容は、詳細が決定次第、広報紙などでお知らせします。

### 概算工事費と財源

他自治体の事例などを参考に試算した、現時点の概算建設工事費は次のとおりです。概算建設工事費は、社会情勢に伴い変動するため、設計段階でより精査し、コストの縮減を図ります。

### 概算建設工事費(外構工事費を含む)

約97億8000万円

※消費税を10%として試算。

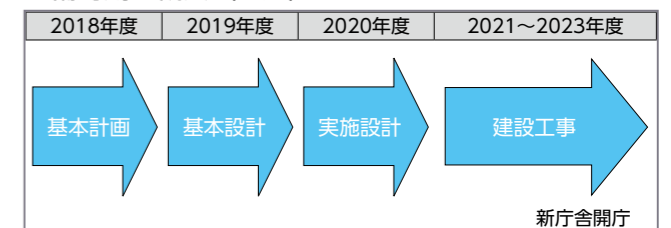
### 財源

新庁舎整備基金	約40億9000万円
合併特例債	約27億0000万円
合併振興基金	約29億6000万円
一般財源	約3000万円
計	約97億8000万円

### スケジュール

合併特例債を有効活用するため、竣工を2023年度内に設定。概ねのスケジュールは次のとおりです。

### 整備時期の概要(想定)



※2015年度に基本構想を策定済。

基本設計・実施設計：基本計画の考えに沿った図面・仕様を作製する作業。また、概算事業費の精査を行う作業

## 市新庁舎建設基本計画(素案)に対する皆さんの意見を募集します

▶募集期限 1月3日(休)

▶閲覧場所・意見提出先 本企画政策課、西総務税務課、塩総務福祉課

※市ホームページからも閲覧できます。

▶問い合わせ 本企画政策課 共聖社108-2

☎0287(62)9254 FAX0287(62)7220

✉choushajunbi@city.nasushiobara.lg.jp

▶意見を提出できる人 市民、市内勤務・通学者、市内に事務所・事業所を持つ個人や法人、本件に利害関係を有する個人・法人・その他の団体

▶提出方法 意見書の様式(閲覧場所が市ホームページから取得)に氏名、住所、意見を記入し、意見提出先に持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法で提出  
※意見書には氏名と住所の記入が必要で、電話での受

け付けはできません。

※個人情報目的以外には使用せず、公表しません。また、提出された書面の返却はできません。

▶意見の公表 提出された意見の内容や市の考え方を取りまとめ、窓口や市ホームページで公表します。なお、本件に直接関係がない意見には市の考え方は示しません

01

その功績をたたえて  
市の発展に功績のあった92人3団体を表彰



市の発展や市民福祉の向上などに功績のあった、92人3団体の表彰を11月4日に行いました。

【受賞者一覧】（敬称略、順不同）

○ 地方自治

秋元利男、伊澤正之、河上朗、田代茂樹、永淵克義、君島久雄、五月女武士

○ 社会福祉

小瀧信幸、澤田吉夫、中村新、齋藤元孝、杉山三郎

○ 保健・衛生・環境

金子一江、石塚正子、くらしの研究会

○ 産業

高根澤市夫、眞嶋雄二、渡邊一夫、渡邊勝雄

○ 消防・水防・防犯・交通安全

石田和成、大田原隆之、佐藤兼敏、武井崇、月井好美、時庭陽一、中島勇、人見達夫、平野弘幸、室井繁幸、梅村和真、金田誓和、久島聡明、齊藤誠之、坂本孝行、杉本功、相馬和男、高橋康治、平沢徹、藤田一樹、山崎寿和、伊藤昭彦、印南和也、印南大樹、白井茂一、君島信浩、君島正行、小沼義弘、鈴木義和、関谷和俊、田中義一、西山慶崇、平山岳夫、山本剛、渡邊竜司、丸山重機株式会社



○ 教育・文化・スポーツ

小高一男、生田目房子、吉沢一男、齋藤茂子、原孝志、大野一広、相馬洋子、室井徹男、遠藤好美、相馬智子、橋本克己

○ ボランティア活動

秋元清子、井上フサ子、印南ハマ、河合イサ、小林欽吾、小松久子、鈴木キク子、高久アヤ子、沼田とよ、藤田晶子、本澤みゑ、渡部紀久子、成田陽厚、墨谷祐子、平山政昭、君島章男、君島隆、蒔苗久直、白井優子、酒井三千三、松村雄、石山幸一、中山信子、福田節子、繪面貞夫、高梨敏子

○ 金品の寄附

天野武和、武田芳枝、株式会社藤光電気工事

○ その他

丸山重機株式会社

▼ 問い合わせ

○ 本秘書課

☎0287(62)7108

02

国体の馬術障害競技で優勝  
市長特別賞を贈呈



10月に開催された第73回国民体育大会馬術競技会の成年女子二段階障害飛越競技で、優勝を飾った廣田思乃さんに市長特別賞が贈られました。昨年6月に夫の廣田龍馬さんも市長特別賞を受賞しており、ご夫婦での受賞は初。「このような賞をいただけ嬉しい」と話す廣田さん。息子さんも馬術競技をしており、「家族3人で2022年の栃木国体に出られたら」と今後の抱負を語ってくれました。

▼ 問い合わせ

○ 本秘書課

☎0287(62)7108

04

「市発達支援システム推進計画」に対する皆さんの意見を募集します



市では、発達に支援が必要なお子さんとその保護者を支援するために発達支援システムを策定しています。平成31年度から3年間の発達支援に関する方向性や施策を示した「発達支援システム推進計画」についての意見を募集します。

▼ 募集期間 12月5日(水)～1月3日(木)

▼ 閲覧場所 函子ども・子育て総合センター、

本子育て支援課、塩原公民館、ハロープラザ

▼ 問い合わせ 函子ども・子育て総合センター

☎0287(46)5538

03

塩原温泉地区に  
地域おこし協力隊の新隊員が着任



この度、地域おこし協力隊に着任した大野貴広さんが11月1日から活動を始めました。大野さんは、塩原温泉地区を元気にする活動をしたという思いで移住し、「皆さんと一緒に、地域がさらに元気になるような活動に取り組みたい」と意気込んでいます。塩原地区のイベントなどにも積極的に参加するので、姿を見かけたら声をかけてあげてください。

▼ 問い合わせ

○ 本シティプロモーション課

☎0287(62)7128

05

野外でのごみ焼却は  
法律で禁止されています



少しぐらいなら大丈夫だろうと、ごみを野外で焼却すると周辺は大迷惑。おいが洗濯物につくなどの苦情が多く寄せられています。野外焼却は法律で禁止されていて、違反すると五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金またはこれらの併科に処せられます。家庭から出るごみは、ごみステーションに出すか、那須塩原クリーンセンターに持ち込むなど、決められた方法で処理してください。

▼ 問い合わせ

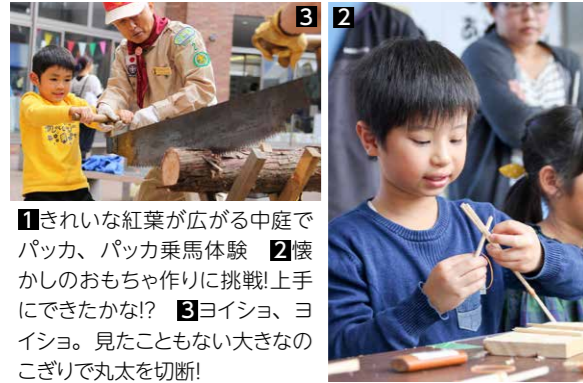
○ 本環境対策課

☎0287(62)7144





1



2

1きれいな紅葉が広がる中庭でパッカ、パッカ乗馬体験 2懐かしのおもちゃ作りに挑戦!上手にできたかな!? 3ヨイショ、ヨイショ。見たこともない大きなこぎりで丸太を切断!



## 子どもからおとなまで、学びの祭典 ~なすしおばら まなび博覧会~

青空が広がり、木々がきれいに色づき始めた11月10・11日、宇都宮共和大学那須キャンパスで「なすしおばら まなび博覧会」が開催されました。小・中学生による体験発表や児童生徒作品展には、子どもたちの頑張りを見に訪れる家族のほほえましい姿が。なかなか経験できない乗馬や工作体験、地球環境について考えるマジックショーなど、「見て・行動して・考える」学びの祭典は多くの人たちでにぎわいました。

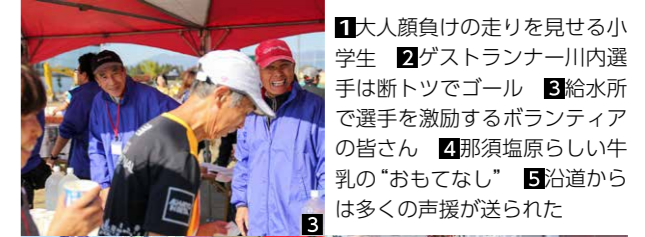


## 深まる秋 ランナーが駆け抜ける ~第13回那須塩原ハーフマラソン~

秋晴れとなった11月3日、今年で13回目を迎えた那須塩原ハーフマラソンが開催されました。ハーフのほか、5km、2km、1kmの全種目合計で1,423人が完走。ゲストランナーの川内優輝選手は、圧倒的な速さでゴールし会場を沸かせました。ハーフの部で優勝した千葉県在住の三野貴史さんは、「初めての参加でしたが、秋晴れの澄んだ空気の中で気持ちよく走れました」と喜びをかみしめていました。



1 2



3 4 5

1大人顔負けの走りを見せる小学生 2ゲストランナー川内選手は断トツでゴール 3給水所で選手を激励するボランティアの皆さん 4那須塩原らしい牛乳の“おもてなし” 5沿道からは多くの声援が送られた



## 繊細かつ迫力のある演奏を堪能 ~東レ株式会社 チャリティコンサート~

11月8日、三島ホールで東レ株式会社フレンドシップチャリティコンサート2018が開催されました。フランスを代表する若手弦楽四重奏団「ヴォーチェ弦楽四重奏団」による繊細かつ迫力のある演奏はもちろん、演目の間に質問コーナーが設けられるなど会場は和やかな雰囲気になりました。

今回のコンサートは、井口にある東レ株式会社那須工場による社会貢献活動の一環で実施。入場料収入は、市社会福祉協議会に寄付されました。



## 日々の鍛錬の成果をいかに発揮 ~那須地区消防組合 総合演習~

日本各地で地震や豪雨などの大規模な災害が多かった今年。救助技術の向上を図るため、那須地区消防組合が発足以来初めての総合演習を実施しました。中高層ビル火災を想定し、屋上に取り残された人をはしご車で救出する訓練など、職員約190人が参加。素晴らしく息のあった連携を披露し、日ごろの鍛錬の成果が発揮されました。同組合は、黒磯那須消防組合と大田原地区広域消防組合が統合して平成27年に発足しました。



## この笛、どんな音がするのかな? ~博物館フェスタ~

11月3日、那須野が原博物館で博物館フェスタが開催されました。この日は、博物館を中心に活動している各団体による活動成果の展示発表や、機織り体験、紙芝居、フリーマーケットなど多くのイベントを開催。また、日本遺産認定記念の特別展が開催されていたこともあり、会場は多くの人でにぎわいました。体験コーナーでうぐいす笛を作った男子は、嬉しそうに笛を吹いて楽しんでいました。



## のどかな里山を満喫 ~里山ウォーキング in 金沢~

山々の木々がほんのりと紅色に色づき始めた10月28日、金沢地区の里山を巡るウォーキングが行われました。この催しは、この地区で活動している女性グループ「金沢中老若ひめ隊」が今回初めて企画したもので、この日は市内外から約60人が参加。約3時間かけ金沢地区の史跡などを巡りました。参加者は、途中のキウイフルーツのもぎ取り体験や、ひめ隊による郷土料理の振る舞いに充実した秋のひと時を楽しんでいました。



将来の夢に向かって  
～社会体験活動 マイ・チャレンジ～



市内の中学2年生が、社会体験活動に挑戦するマイ・チャレンジ。地域の人々に支えられながら行うこの活動は、生徒たちがあいさつや礼儀など社会の一員として必要なことを学ぶ大切な機会です。11月8日に、中国料理レストラン遊山でご飯を盛り付けていたのは、「将来の夢は料理人」と語る黒磯中の奥村匠美さん。「仕事が忙しいけれど、マイ・チャレンジの期間で自分を高められるように一生懸命頑張りたい。憧れの料理人に一歩でも近づければ」と熱心に語ってくれました。



地域の人への恩返し  
～黒磯中一人一鉢菊作り～

日ごろお世話になっている地域の人への恩返しの気持ちを込めて、黒磯中の全生徒が菊の鉢植えを育成しました。生徒一人一人が地域の人に教わりながら一生懸命丁寧に育てた立派な菊は、小学校や駅など市内7か所に11月中旬まで展示され、地域の人を楽しませてくれました。加藤寿音さん(3年)は「普段やらないことなので勉強になる。今年も楽しんでできました」と話してくれました。現在、菊は黒磯中学校に展示中です。



11月6日、那須ミッドシティホテルのフロントでチェックアウトのやり方を教わっていた和田さん。「予約やキャンセルの量が多くて大変。だけど、少しでもお客さんの役に立ちたいから頑張りたい」と元気に話してくれました。そして、「今回学んだ“笑顔でのあいさつ”を生かせる職業に就きたい」と将来の夢を語ってくれました。

この記事は、11月5日から9日にかけて市役所広報担当としてマイ・チャレンジを行った宮内さんが取材・執筆しました。



日新中 宮内 あおいさん



学校一のお芋を掘ったのはだあれ?  
～大貫小 芋掘り～

爽やかな秋晴れとなった11月14日、大貫小学校で行われた毎年恒例の芋掘り。全校児童32人が学年の垣根を越えてグループを作り、重さや面白い形などをコンクールで競い合いました。今年は3kg近い大きな芋がゴロゴロ出てくるような豊作に恵まれ、畑にはお芋が積み上げられた山がいくつも。インタビューに答えてくれた3年生の西田百花さんは、「毎年お芋掘りは楽しみ。今年も家族みんなで食べたい」と嬉しそうに話してくれました。



1 会場に多くのお客さんが訪れた  
2 みんなで鹿をつかまえよう!  
3 4 絶品の巻狩鍋に舌鼓  
5 勇壮な音を響かせる巻狩太鼓  
6 威勢の良い声で会場を盛り上げる  
7 晴天の下の巻狩踊りは気持ちよさそう  
8 巻狩の火は頼朝さんが同行し鶴岡八幡宮で採火した  
9 那須塩原駅前にも太鼓の音が響いた  
10 ひと際大きな大将鍋を仕上げる  
11 27日のラストを飾る大将鍋を載せた山車のパレード  
12 巻狩踊りを盛り上げるお囃子会の音色

秋晴れの下、至る所で漂う美味しそうな匂い。そして、勇壮な太鼓の音や威勢の良い神輿の掛け声。源頼朝公が那須野が原で行った巻狩にちなみ、10月27日と28日に開催された那須野巻狩まつりの会場は、約7万4千人も来場者でにぎわいました。27日の出陣式には、よさこいや鼓笛隊など地元の小学生たちが参加。直径2.2mの大将鍋を乗せた山車が駅前通りをパレードし、にぎわう会場を後にしました。翌日は、その大将鍋で豪快に作る巻狩鍋や、巻狩踊り大会、巻狩太鼓の饗演などイベント盛りだくさん。台風で本まつりが中止となった昨年を取り戻すかのように、大盛り上がりでの会場には多くの笑顔がありました。

那須野  
巻狩まつり  
大盛況!





# お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。  
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。

◆ 平成29年度決算がよく分かりました。特に「家計簿に例える  
◆ なすしおばらファンクラブ、いいですね。でも広報を読んだだけじゃ分かりません。1日体験など、ファンクラブの方から話を聞いたら素敵なファンクラブになりそうです。  
K・Sさん(銅掛) 50代男性

◆ 年々内容が充実して楽しい広報となりました。特に、ものづくり若人が好きです。視力が弱り読みづらくなった方にもぜひCDで聴ける音訳版広報を利用して楽しんでいただけたらと思います。  
みのさくさん(南赤田) 60代女性

◆ 毎号隔から隔まで読んでいます。とても役に立つのは「消費生活相談」。内容・事例が分かりやすく、それに対するアドバイスで大きな安心をいただいております。封書、訪問、電話など不審を覚えることが多くなっています。そんな時に相談でき、アドバイスをもらえる消費生活センターの存在は本当に「ありがたい」の一言につきます。  
白峰さん(南町) 80代女性

◆ 11月5日号の特集を読んで、那須塩原の住民は人柄がよく親切な人が多いことが魅力だと感じます。まちのために色々活動をする方が多くいます。交通ルールを守って事故もなく、人柄が良いので人間同士のケンカもなく、このまちには魅力がたっぷりとあります。  
UOEさん(木綿畑) 90代女性



スマートフォンなどからの応募はこちら

## Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 表紙         | 2. 特集         |
| 3. 行政 info    | 4. タウンピックアップ  |
| 5. 子育て連絡帳     | 6. チャイルドトピックス |
| 7. 健康だより      | 8. 図書館へ行こう！   |
| 9. お便りBOX     | 10. なすしおばら珍百景 |
| 11. ちっちゃな自然   | 12. 編集後記      |
| 13. げんきびと     | 14. ものづくり若人   |
| 15. 私のまちの近い遺産 |               |

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

## 募集中 お便りBOX

### 皆さんの声を紙面で紹介します

皆さんからいただいたお便りを紙面で紹介していきます。広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題などを投稿してください。

※応募ははがきかQRコードから。

### なすしおばら 珍百景

#### あなたの"珍"がまちの魅力に？

あなたの身の回りの"珍"な光景、出来事、思い出などの写真を募集します。その1枚が新たな魅力の発見につながるかも。

※応募は次ページのQRコードを参照してください。

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。ありがとうございました。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。  
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。



# 図書館へ行こう！

平成最後の年末年始。本で時代を振り返ってみるのはいかがでしょうか？  
図書館は年内は12月30日(日)まで、年明けは1月4日(金)から開館しています。

## NEW!



### 『見聞考古学のすすめ』

著：高倉洋彰 雄山閣  
使い方が分からなかった発掘物を知る鍵は、自身の経験にあった。「弥生人が飲んだお酒はヨーグルト味？」など、100話のコラムを収録。歩いて得られた考古学研究の集大成。

体験して発見した考古学



### 『ラーメンの歴史学』

著：バラク・クシュナー 訳：幾島幸子 明石書店  
今や世界的な人気料理となったラーメン。その歴史を英国のアジア研究者がさまざまな角度から解説。ラーメンのみならず、日本人も知らなかった日本の食文化の歴史が垣間見える。

一杯食べれば文化が浮かぶ



### 『英語であやとり』

編：フィグイック、大門久美子 汐文社  
昔から親しまれてきたあやとり。この本では簡単なあやとりを、写真と英語の対訳つきで分かりやすく紹介。日本語が分からない人と楽しくコミュニケーションをとるのにおすすめの一冊です。

あやとりで異文化交流しませんか？

## イベント情報

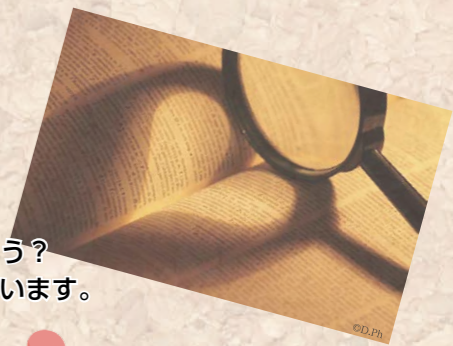
### 「季節の工作会～クリスマス工作～」を開催します

第3土曜日のおはなし会の後に季節の工作会を行います。クリスマスにちなみ、北欧でサンタクロースのお手伝いをする妖精、トントウを作ります。

- ▶とき 12月15日(出) 午前10時30分～11時30分
- ▶ところ 塩原図書館 ▶対象 小学生以下
- ▶参加費 無料 ▶定員 10人(申し込み不要)
- ▶その他 ペンキを使用する作業がありますので、汚れても良い服装で参加してください
- ▶問い合わせ 塩原図書館



▶問い合わせ 西那須野図書館 ☎(36)6001 黒磯図書館 ☎(63)9031 塩原図書館 ☎(48)7521



### 『歴史がわかる!世界の国旗図鑑』

著：刘安望 山川出版社  
独立国を代表する旗「国旗」。その色やデザインには、それぞれの国の歴史や理念などの意味が込められている。世界197か国の現在の国旗・国章や国の特徴、歴史の解説も豊富に掲載。

子どもから大人まで楽しく学べます



### 『あめだま』

作：バクヒナ 訳：長谷川義史 ブロンズ新社  
いつも一人で遊ぶドンドン。ある日あめだまを口に入れたら、突然ソファの音が聞こえてきた！よし、それじゃもう一つ。今度は犬のグスリの声だ！様々な心の声を聞くうちにドンドンの心に変化が…。

心あたたまる成長のものがたり



### 『しあわせの牛乳』

著：佐藤慧 写真：安田菜津紀 ポプラ社  
「自然の環境の中で、たとえ1000年先であっても持続していくことができる」という山地(やまち)酪農を完成させた中洞さんを追いかけたノンフィクション。

人と自然が共に生きる方法とは…？

### 読書通帳を利用してみませんか

本の感想を記録する「読書通帳」がリニューアルして1年経ちました。読んだ本が100冊に達した18歳までの人に対しては、表彰状を発行していますので、申請してください。読んだ本の記録に便利ですので、皆さんもぜひ利用してください。

- ▶配布場所 各図書館、各分室
- ▶問い合わせ 西那須野図書館

ちっちゃな自然  
みつけた

NO. 164

自然を愛そう那須塩原

今年も会えた幻のヘビ  
～日本在来種のシロマダラ～



産業文化祭でシロマダラ君に興味津々の女の子 撮影日:2018.10.13

シロマダラって?

日本固有種のヘビで、北海道から九州にかけての山地から平地まで、さまざまな場所で確認されている。しかし、夜行性で小型のヘビなので、発見しにくい。ほかの爬虫類がエサになるので、生息するためには、より豊かな自然環境が必要になってくる。幼蛇は、白と黒のコントラストがより鮮明で、頭の後方に一對の白い大きな斑紋を持つ。



とぐろを巻くシロマダラ

今年も、もう少しで終わります。しかし、今年は雨の降らない梅雨、ものすごく暑い日が続いた夏、日照時間が極端に少なかった9月と、天気の変化が非常に大きかった一年になりました。

その影響からか、今年は友だちのヘビたちに出会う機会も、かなり少なかったように思えます。涼しい場所を見つけて、じっとしていたのかもしれない。今年もこれで終わりにかと思っていた10月初め、友人(人間の!)から、「昨年と同じヘビ見つけた!」と電話が。急いで会いに行くと、そこにいたのは、クロとちよつとピンクがかったストライプ状の模様を持った、めったに出会えない友だち(ヘビの!)シロマダラでした。このヘビは、夜行性で、なかなか見つけることができず、ほかのヘビに比べ生息数も少ないと思われることから、「幻のヘビ」と言われています。友人(人間の)は、2年連続で、幻との出会いに成功しました。うらやましいかぎりです。

そんな珍しいヘビを、みんなに知ってもらおうと、西那須野産業文化祭に展示したところ、一人の女の子が、「へー、こんな変わったヘビもいるんだね。お母さん、カワイイね!」と喜んでくれました。「ありがと、これからもいろんな自然に出会ってね!」と、思わず握手をお願いしてしまいました。さあ、新しい年もやってきます。新しい自然との出会いにも期待しましょう。

あきお

編集後記

金メダルを皆さんは見たことがありますか? 今回の特集で取材させていただいた坂井寛子さんに、生まれて初めてオリンピックの金メダルを見せてもらいました。想像していたよりも大きくて重かったです。さらにびっくりしたのが、メダルの裏側。なんと翡翠という石がめ込まれていました! 坂井さんによると、翡翠は中国の伝統的な石とのこと。全面が金色だと想像していたので衝撃でした。取材中ではありましたが、自分では絶対に手にすることができない貴重なものを拝見し、得した気分になりました。(生駒)

昨年に続き、マイ・チャレンジで広報担当に日新中の生徒がやってきました。子どもたちの言葉遣いや振る舞いは本当に立派で、「最近の子はしっかりとしているな…」とつくづく感じます。私も15年以上前には同じジャージを着ていましたが、ずっとチャランポランだった気がします。昔の自分と比較すると恥ずかしくなるので、振り返りたくない現実です。いずれにしても、マイチャレンジで貴重な職業体験をした子どもたち。今回の経験を少しでも生かして、それぞれが将来の夢に向かって、羽ばたいて欲しいです。(平石)

なすしおばら  
珍百景

あなたの"珍"を募集中

＜応募方法＞

方法① きらきらホット  
なすしおばらに投稿  
珍百景投稿用フォームに  
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話  
☎0287(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。  
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。  
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。  
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。  
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。



ゴジラ襲来!  
はたまたキングコングか!?

投稿者 KYT Brothers さん(7歳/5歳/2歳 男性 上厚崎)  
撮影場所 北弥六(撮影日 H30.8)

いつも通る道路に、新緑の季節から落葉の時期まで突如出現します。ゴジラが歩いているようにも見えるし、見方によっては、キングコングが座って那須連山を見ているようにも見えます。

3 2 5 8 5 0 1

お手数ですが  
62円切手を  
貼ってください

行政情報アプリ「広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!

マチを好きになるアプリ

マチイロ

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん!

1 役立つ行政情報を見逃さない!

2 自分に合わせた情報が届く!

3 いろいろなマチの魅力をお届け!

ダウンロードはこちらから

App Store からダウンロード

Google Play でダウンロード

※「広報紙」をご利用の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要があります。 ※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。 ※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

ご住所

那須塩原市

※掲載する場合は実名ではなく、イニシャルまたはペンネームで掲載します。

フリガナ  
お名前

ペンネーム  
(希望者のみ)

☎電話

年齢

歳

性別

男 ・ 女



演奏する関谷囃子のメンバー(上)と花屋台(下)



遅沢ばやしの山車

私のまちの  
**近い**  
世界遺産

Topic

誰かの願いがかなうとき  
～絵馬奉納

祈願をする時、または願いがかなった時に奉納する絵馬。市の文化財には、「生駒神社の絵馬」「九尾の狐大絵馬」「鶏鳥神社の絵馬」の3点が指定されています。中でも生駒神社の絵馬は最も古い大絵馬で、奉納年月は文化8年(1811)8月、絵馬の左下寄りに願主として上井口村の農民と思われる7人の氏名が記されており、当時を知る貴重な資料となっています。



生駒神社の絵馬

おはやし  
**御囃子と絵馬**  
～豊かな暮らしを願って～

年末年始に向けて、せわしくなる時期ですね。新しく迎える年が豊かであるようにという願いは、今も昔も変わらずにあるようです。

「遅沢ばやし」は、江戸時代末期には既に存在していたと言われ、五穀豊穰を祈る村祭りの演出のため、地元の東遅沢・関根在住の愛好者が遅沢囃子組を結成して演奏されてきました。明治15年(1882)ごろ、現在の御囃子の基礎ができましたが、明治35年(1902)ごろ一時中断。大正5年(1916)に地元有志の尽力で復活し、現在に至ります。現在は、後継者育成を兼ねて地元小学校での練習会を行いながら、市主催のまつりや公民館まつり、小学校運動会などの各種イベントに参加し、披露されています。

一方、「関谷囃子」は、江戸末期に日光東照宮の修復に来ていた宮大工から伝承されたと伝えられ、神田囃子を起源としています。関谷囃子はかつて木彫りの屋台を繰り出し、地区の夏祭りである八坂神社例大祭で行われていたが、関谷地区の大火で屋台・太鼓が焼失したため、御囃子も途絶えてしまいました。その後、昭和25年(1950)に花屋台が作り直され、同時に御囃子も復活。現在は八坂神社例大祭のほか、さまざまなイベントに参加し、披露されています。